

1. 事業の概要

オゾン層破壊物質であり温室効果ガスでもあるフロン類の回収・破壊の徹底及び使用時排出対策の検討推進等による排出抑制、ノンフロン化の推進、オゾン層の状況の監視等により、オゾン層の保護及び地球温暖化防止を図る。

2. 事業計画

○冷媒フロン類について、フロン回収・破壊法に基づく業務用冷凍空調機器からの回収の徹底、使用時排出要因の把握・分析結果を踏まえた対策の推進等により、排出抑制等を推進する。（平成 21 年度～）

○フロン類を使わないノンフロン製品（ノンフロンドアブロワー（埃飛ばしスプレー）、ノンフロン断熱材等）について、その普及を阻害する要因への対処・導入促進に係る方策の検討等により普及を推進する。（平成 21 年度～平成 23 年度）

○ポスト京都議定書の次期枠組みの議論において新たに追加が検討されている新フッ素系物質等について、使用実態等の調査を行い、排出抑制、代替化等の対策を図るための検討を行う。（平成 21 年度～平成 24 年度）

以上のようなフロン等対策の拡充を図るほか、オゾン層保護法に基づくフロン等の大気中濃度等監視調査、途上国におけるフロン対策支援等を行う。

3. 施策の効果

アウトプット オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書、京都議定書目標達成計画、フロン回収・破壊法等に対応した国内外の対策を推進する。

アウトカム オゾン層保護及び地球温暖化防止を図る。

フロン等対策の枠組みと方向

モントリオール議定書

オゾン層保護の観点から
生産規制等

(オゾン層保護法等)

オゾン層破壊物質

CFC

HCFC

(1996年迄に先進国で全廃)(2020年迄に先進国で全廃)

オゾン層破壊効果 **有り**

地球温暖化効果 **有り**

京都議定書

地球温暖化防止の観点から
温室効果ガスとして削減等

(京都議定書目標達成計画等)

代替フロン等

HFC

オゾン層破壊効果 **無し**

地球温暖化効果 **有り**

オゾン層保護かつ 地球温暖化防止

ノンフロン等

NH₃、炭化水素等

排出抑制等が必要

技術開発・製品普及等が必要

フロン回収・破壊法による冷媒フロン類の回収・破壊
業務用冷凍空調機器の使用時排出対策等の排出抑制の推進

フロン代替製品の普及推進

新フッ素系物質等の対策検討

途上国におけるフロン等対策の支援

日本
先進国